

令和 4 年度の事業報告書

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 和の学校

1 事業の成果

第 20 期は、新型コロナウイルス感染症との共存、ウイズコロナへの転換へと移行する世情となり、全国的な活動停止等は無く、感染予防と活動スタイルの模索の年となった。3 蜜回避や会食制限、マスク着用などは従来通りであったが、参加人数を少なくするなど新たなイベントスタイルを生み出すこととなった。計画していた活動は予定通り実施できたが、屋外で活動するようにして行った。「あそび塾」では川遊びや楽焼体験、年末の桂坂での注連縄作りの活動を 3 年ぶりにすべて行った。桂坂野鳥遊園事業も中止する活動は無く、もみじ祭りも 3 年ぶりに開催できた。特別体験講座は 1 2 講座、体験者 1 2 9 名を含め参加総数は 2 3 3 名であった。参加人数は従来よりも半分に減らし、3 蜜回避に対応した。各回ともマスク着用や手洗いアルコール消毒の協力を求め、お弁当やおやつ等の会食は行わないよう制限した。参加者からは不満もなく、非常に協力的な姿勢で参加されていた。また、昨年感じていたボランティアの参加が消極的になっていた点は、今年度は少し改善した。さらに若い世代のスタッフ志願者が増え、世代交代もおきてきている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 情報収集発信事業	日本の文化・伝統産業の情報を集めて発信するホームページ「和の学校」の運営 また、具体的な活動もホームページ上で紹介	(A) 通年 (B) 事務所 (C) 5 名	(D) 不特定多数	73
	メールマガジン及び会報誌「和の学校 学校通信」の発行	(A) メールマガジンは月 2 回、会報誌は年 1 回、 (B) 事務所 (C) 5 名	(D) 不特定多数 (E) メールマガジン購読者約 5,400 人 (225 人×24 回) 会報誌は会員と関係者に向けて 300 通発行	93

②教育・研修・体験・講座事業	あそび塾「山であそぼ」子どもたちやその親たちに、山あそびや川あそび、農業文化体験、手づくりあそび体験などを通じて日本の文化や心を伝える塾の運営			61
	「山であそぼ」の体験講座として川遊びを実施	(A) 令和4年8月7日 (B) 京都市京北上黒田 吉野山自然観察の森 (C) 8名	(D) 京都を中心とした親子 (E) 8名	
	抹茶茶碗を作ろう 陶芸教室の開催	(A) 令和4年10月23日、11月20日 (B) 京都市西京区桂坂野鳥遊園ものづくり体験館 (C) 8名	(D) 京都を中心とした親子 (E) 32名	
	注連飾り作り 桂坂自治連合会、京都市社会福祉協議会との共催にて実施	(A) 令和4年12月25日 (B) 京都市西京区桂坂野鳥遊園ものづくり体験館 (C) 5名	(D) 京都を中心とした親子 (E) 35名	
	イベント補助：会員などが主体的に各地で和の学校活動を広げるための活動補助事業	(C) 1名	コロナ禍もあり、申し出なく実施せず	0
カレンダー販売 暦にちなんだ「歳時記カレンダー」「和食の暦」「ルナカレンダーmini」「月の満ちかけ絵本」をホームページ上等で紹介して販売、また京都市を中心に販売代理店としての位置づけで委託販売	(A) 通年 (B) 事務所、委託先 (C) 13名	(D) 不特定多数 カレンダー186冊、絵本1冊販売	600	

③コンサルティング事業	『味の手帖』「これをあげたい！」ページの執筆者、掲載物等のコーディネート。和の学校関係者の薦める「おてみやげ」 4月内原智史（栗餅）、5月石川史嗣（サンクフォンテーヌ）、6月中村清斉（あんジャム）、7月三木崇司（露の香）、8月野村正樹（濃茶むらちャスイーツ）、9月小川後楽（賀茂葵）、10月千田優希（おつけもの）、11月安田ひろみ（ふのやき）、12月川那辺乃生（菊寿糖）、1月村山忠彦（名物うなぎ姿ずし、CO・chidori）、2月児玉修（季節の生菓子）、3月杉本節子（松風）	(A)令和4年4月～令和5年4月の毎月 (B)事務所 (C)4名	(D)不特定多数	312
	桂坂野鳥遊園の管理運営業務、通年の体験指導並びに特別体験講座12回、4/17 木工・木端細工、5/5 自然観察、6/12 布ぞうり、7/24 竹の食器、8/14 ソーラーメロディハウス、9/4 水鉄砲、10/23 凧作り、11/27 薪割り薪ストーブ体験、12/18 注連縄飾り作り、1/22 味噌作り、2/26 ひな団子、3/19 しいたけ栽培（新型コロナ感染対策のため参加定員を減らした。）	(A)令和4年4月～令和5年3月 特別体験講座12回実施 (B)京都市西京区桂坂野鳥遊園 (C)延べ162名	(D)不特定多数 (E)特別体験講座参加者233名（体験者は129名）	4,964

(2) その他の事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
物品販売事業	北山杉の間伐材を利用したペレットの販売	(A)通年 (B)京都市西京区桂坂野鳥遊園 (C)1名	(D)不特定多数	77